

中央労基協 Report 令和5年7月

■令和5年度 中央安全推進大会が開催されました



令和5年6月15日、文京区の文京シビックホールにおいて、中央労働基準監督署、文京区、(公社)東京労働基準協会連合会中央労働基準協会支部、建設業労働災害防止協会東京支部中央千代田文京分会、(一社)文京区産業協会の共催により令和5年度中央安全推進大会が開催されました。

令和元年度以来4年ぶりに、新型コロナウイルス感染症拡大以前と同じ大規模開催となりました。

中央労働基準監督署武元署長、文京区長代理鶴沼区民部長、(公社)東基連 中央労働基準協会支部三好支部長による主催者挨拶に続き、全国安全週間実施要綱等について中央労働基準監督署の五十嵐専門官による説明があり、「主唱者(厚労省・中災防)、協賛者の実施事項」「実施者(事業者)が準備期間中及び全国安全週間に実施する事項・継続的に実施する事項」「労働災害防止対策の基本・各分野ごとの労働災害防止対策」「安全に関する主要指針・通達」等についての説明がありました。

特別講演として中央労働災害防止協会の安全衛生エキスパート川口泰史氏から「起こりやすい労働災害とその対策について」と題して、労働災害の現状、労働災害防止活動の留意点、第三次産業や建設業等における災害防止手法について説明がありました。(中央労働基準協会支部 HP <https://www.toukiren.or.jp/shibu/chuo/>にて配布資料がダウンロードできます。)

最後に大新土木株式会社の取締役副社長 松浦 隆氏が次ページの「大会宣言」を提案、満場の拍手をもって採択され、大会は盛況のうちに終了しました。



武元署長



文京区鶴沼部長



三好支部長



五十嵐安全専門官



松浦取締役副社長

発行所 公益社団法人 東京労働基準協会連合会(略称:(公社)東基連) 中央労働基準協会支部
〒102-0084 東京都千代田区二番町9番地8 TEL03-3263-5060 FAX 03-3263-6485 <https://www.toukiren.or.jp/shibu/chuo/>

* 中央労働基準協会支部ホームページの会員専用パスワードは、「toukirenchuo」です

大会宣言

私たちは、全ての職場から労働災害をなくし安全文化を定着させるため、本日「中央安全推進大会」をここに開催しました。

働く人々の安全と健康を確保することは、労働福祉の基本であり国民的課題であります。

令和4年の東京都内における労働災害による死亡者数は56名で前年より21名の減少となりましたが、休業4日以上之死傷者数は25,301名とほぼ倍増する結果となっています。

中央労働基準監督署管内においては、令和4年はその前年より大幅に増加し1,700名の労働者が被災し、うち5名の尊い命が失われています。

令和4年の死傷者数の大幅増加は、多数の労働者が新型コロナウイルス感染症に業務上り患したことが大きな要因ではありますが、新型コロナウイルス感染症にかかる災害以外では、労働者の高年齢化によるものや、転倒や腰痛といった労働者の作業行動に起因するものが高止まりしている状況です。

このような状況の中、東京労働局では、今年度より、第14次東京労働局労働災害防止計画を策定し、「Safe Work TOKYO」の下、「トップが発信！ みんなで宣言 一人一人が『安全・安心』」をキャッチフレーズに、すべての関係者が労働の場における安全と健康確保の重要性を共有するとともに、地域全体にその必要性を広く浸透させ、効果的な取り組みの実施につなげていく活動を開始しています。

本年度の全国安全週間のスローガンは、

高める意識と安全行動 築こうみんなのゼロ災職場

であります。

本大会を契機に、このスローガンの着実な実施を図るとともに、参加者みんなが労働災害防止に向けた新たな決意を共有し、全力で取り組むことをここに宣言します。

令和5年6月15日

令和5年度中央安全推進大会
参加者一同

中央労働基準監督署からのお知らせ

令和5年度全国安全週間の実施について

令和5年度の全国安全週間は、

『高める意識と安全行動 築こうみんなのゼロ災職場』

をスローガンとして展開することになりました。

中央労働基準監督署管内の休業4日以上死傷者数は平成28年に1,000人を超えて以降高止まりの傾向であり、令和4年は914人となっております。(新型コロナウイルス感染症による休業災害を除く。)

発生している災害の特徴としては、通路における転倒や階段における墜落など行動災害によるものが多く、年齢別には、高齢労働者に多く発生している状況があります。また、業種としては、第三次産業において災害が多く発生している状況があり、事業者・労働者はもちろんのこと、関係者全員の安全意識の向上が必要であると考えられます。

この全国安全週間を契機として、それぞれの職場で、労働災害防止の重要性を認識し、事業者と労働者が一体となって取り組む日々の安全活動の着実な実行を図りましょう。

なお、下記の「継続的に実施する事項」は安全週間の期間のみならず、年間を通じての活動の推進をお願いいたします。

安全週間 令和5年7月1日から7月7日まで
(準備期間) 令和5年6月1日から6月30日まで

安全週間及び準備期間中に実施する事項(抜粋)

- (1) 安全大会等での経営トップによる安全への所信表明を通じた関係者への意思の統一及び安全意識の高揚
- (2) 安全パトロールによる職場の総点検の実施
- (3) 安全旗の掲揚、標語の掲示、講演会等の開催、安全関係資料の配布等のほかホームページ等を通じた自社の安全活動等の社会への発信
- (4) 労働者の家族への職場の安全に関する文書の送付、職場見学等の実施による家族の協力の呼びかけ
- (5) 緊急時の措置に係る必要な訓練の実施
- (6) 「安全の日」の設定のほか全国安全週間及び準備期間にふさわしい行事の実施

継続的に実施する事項(抜粋)

- (1) 安全衛生活動の推進
 - ① 安全衛生管理体制の確立と自主的な安全衛生活動の促進
 - ② 安全衛生教育計画の樹立と効果的な安全衛生教育の実施等
 - ③ 自主的な安全衛生活動の促進・リスクアセスメントの実施ほか
- (2) 業種の特性に応じた労働災害防止対策
 - ① 小売業・社会福祉施設・飲食店等の第三次産業：全社的な労働災害の発生状況の把握、分析ほか
 - ② 陸上貨物運送事業：荷台等からの墜落・転落防止対策、保護帽の着用、積み卸しに配慮した積付け等による荷崩れ防止対策の実施ほか
 - ③ 建設業：足場等からの墜落・転落防止対策の実施、手すり先行工法の積極的な採用、フルハーネス型墜落静止用器具の適切な使用ほか
 - ④ 製造業：機械の危険部分への覆いの設置等によるはさまれ・巻き込まれ等防止対策の実施ほか
- (3) 業種横断的な労働災害防止対策
 - ① 労働者の作業行動に起因する労働災害防止対策
 - ② 高年齢労働者、外国人労働者等に対する労働災害防止対策
 - ③ 交通労働災害防止対策
 - ④ 熱中症予防対策(STOP!熱中症 クールワークキャンペーン)
 - ⑤ 業務請負等他者に作業を行わせる場合の対策

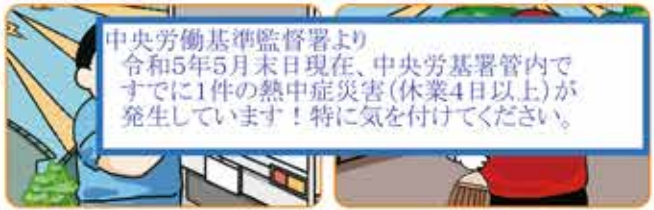
職場の「熱中症」を防ごう！

～本格的な夏を迎える前から、計画的に熱中症の予防対策に取り組みましょう～

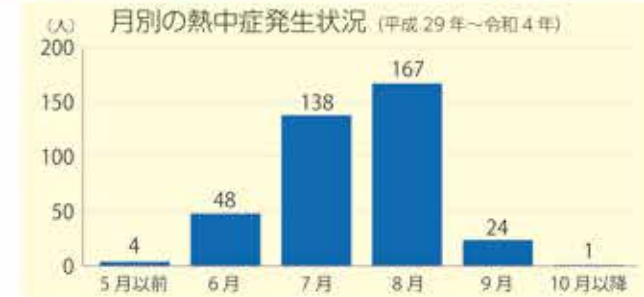
令和4年の東京労働局管内の熱中症による休業4日以上労働災害は67件発生し、うち5件が死亡災害となっています（令和5年2月1日現在）。業種別では、警備業が24%、建設業が18%を占め、陸上貨物運送事業、ビルメンテナンス業など幅広い業種で発生しています。また、屋外作業に限らず、屋内作業においても発生しています。

月別の熱中症による死傷者数をみると、全体の約8割が7月から8月にかけて発生しており、特に、梅雨明け直後と夏休み時期明けに多く発生しています。令和4年は記録的な高温となった6月に23件（34%）が発生し、死亡災害も3件発生しました。

熱中症に対しては、正しい知識と適切な予防対策や応急処置が必要です。本格的な夏を迎える前から、計画的に熱中症の予防対策に取り組みましょう。



中央労働基準監督署より
令和5年5月末日現在、中央労基署管内ですでに1件の熱中症災害(休業4日以上)が発生しています！特に気を付けてください。



令和4年に発生した熱中症の発生事例（東京）

（参考）気温は、東京管区気象台（千代田区北の丸公園）の値です。

発生月時間	業種	発生状況	発生時気温 (発生日最高気温)	休業見込 日数等
6月15時	ビルメンテナンス業	請負先事業場でごみ収集・集積作業を行っていたところ、自力で歩けない・けいれんの症状となり、救急搬送されたもの。	34.8℃ (35.7℃)	死亡
7月11時	小売業	調理場の唐揚げを揚げる釜の近くで作業中、熱中症の症状となったもの。	28.4℃ (31.0℃)	約14日
7月17時	陸上貨物運送事業	営業所内で荷物の仕分け作業中、倦怠感・吐き気の症状となり、救急搬送されたもの。	30.7℃ (33.6℃)	約7日
8月15時	警備業	交通誘導警備中、立ってられないなどの症状となり、応急処置を行ったが改善せず、救急搬送されたもの。	35.2℃ (35.9℃)	死亡
8月17時	建設業	現場の片付け作業を行っていたが、意識を失った状態で発見されたもの。	32.5℃ (36.1℃)	約1月

熱中症とは

熱中症とは高温、多湿的环境下で体内の水分と塩分のバランスが崩れ、体内の調整機能が破綻するなどして発症する障害で、症状により次のように分類されます。これらの症状が現れた場合は、熱中症が疑われます。

I度	めまい・立ちくらみ、大量の発汗、筋肉痛・筋肉の硬直（こむら返り）	
II度	頭痛、嘔吐、倦怠感、虚脱感、集中力や判断力の低下	
III度	意識障害、小脳症状（ふらつき）、けいれん発作（ひきつけ）	



東京労働局労働基準部健康課

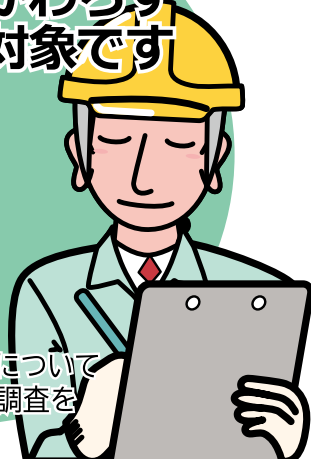
https://jsite.mhlw.go.jp/tokyo-roudoukyoku/newpage_00329.html



R5.2

解体・改修・各種設備工事を行う施工業者の皆さまへ

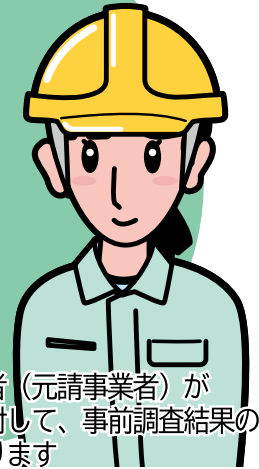
事前調査は、
工事の規模にかかわらず
すべての工事が対象です



工事対象となるすべての範囲について
石綿が含まれているか事前に調査を
行う必要があります

事前調査結果の
報告は義務です

石綿事前調査結果報告システムを
使用すれば、パソコン・スマホから
24時間報告できます（※）



一定規模以上の工事は、施工業者（元請事業者）が
労働基準監督署と都道府県等に対して、事前調査結果の
報告をあらかじめ行う必要があります

（※）システムの使用が困難な場合は紙による報告もできます

事前調査は、
「建築物石綿含有建材調査者」
が行う必要があります！

令和5年 **10月1日**
着工の工事から!!

※

- ・ 特定建築物石綿含有建材調査者
- ・ 一般建築物石綿含有建材調査者
- ・ 一戸建て等石綿含有建材調査者
（一戸建て住宅・共同住宅は住戸の内部に限定）
- ・ 令和5年9月までに日本アスベスト
調査診断協会に登録された者



詳細は、石綿総合情報ポータルサイトを
ご確認ください
<https://www.ishiwata.mhlw.go.jp/>



厚生労働省 都道府県労働局・労働基準監督署
Ministry of Health, Labour and Welfare



令和5年度講習カレンダー〔令和5年7月～令和6年3月〕

(公社)東基連 中央労働基準協会支部 〒102-0084 東京都千代田区二番町9-8

TEL03 (3263) 5060 FAX03 (3263) 6485

<https://www.toukiren.or.jp/shibu/chuo/>



10月からの受講費をインボイス制度に対応するため
一部の講習で変更がございます(赤字部分)

右のQRコードは、ホームページに繋がります。

令和5年6月23日現在

講習名	月	4～9月受講費[円]	令和5年	8月	9月	10月～受講費[円]	10月	11月	12月	令和6年	2月	3月	
		受講料+テキスト代(税込)	7月			受講料+テキスト代(税込)				1月			
技能講習	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	23,210			20(水)～22(金)	23,210		28(火)～30(木)				13(水)～15(金)	
	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習	15,180	28(水)～27(木)			15,180	19(木)～20(金)						
	石綿作業主任者技能講習	15,180		満席		15,180	4(水)～5(木)		14(木)～15(金)		21(水)～22(木)		
教育別	第2種酸素欠乏危険作業特別教育	9,810	6(木)			9,900							
法定講習等	安全衛生推進者養成講習	14,630	4(火)～5(水)		26(火)～27(水)	14,630		14(火)～15(水)		18(木)～19(金)		7(木)～8(金)	
	衛生推進者養成講習	9,900		4(金)		9,900	25(水)		12(火)		6(火)		
	安全管理者選任時研修	(会員)10,500 (非会員)12,500	13(木)～14(金)		7(木)～8(金)	(会員)10,560 (非会員)12,540		8(月)～7(火)		25(木)～26(金)		4(月)～5(火)	
	リスクアセスメント担当者研修	(会員)10,500 (非会員)12,500			12(火)	(会員)10,560 (非会員)12,540							
受験準備講習	衛生管理者試験受験準備講習	第1種3日	(会員)19,000 (非会員)22,000	19(水)～21(金)	23(水)～25(金)	(会員)19,030 (非会員)22,000	11(水)～13(金)		6(水)～8(金)				
		第2種2日	(会員)16,140 (非会員)19,140	19(水)～20(木)	23(水)～24(木)	(会員)16,170 (非会員)19,140	11(水)～12(木)		6(水)～7(木)				
		特例第1種1日	(会員)9,400 (非会員)10,400	21(金)	25(金)	(会員)9,460 (非会員)10,400	13(金)		8(金)				
その他安全衛生講習	熱中症予防管理者研修	(会員)5,310 (非会員)7,310		3(月)		(会員)5,390 (非会員)7,370							
	総括安全衛生管理者講習	(会員)10,400 (非会員)12,400				(会員)10,450 (非会員)12,430	27(金)						
	新たに選任された衛生管理者のためのセミナー(日程未定)	無料 【しおり代、825円】				無料 【しおり代、825円】							
人事労務講習等	新規労務担当者向け実務講習	(会員)12,710 (非会員)15,710				(会員)12,780 (非会員)15,750							
	労働保険(年度更新)・社会保険(算定)事務手続講習	無料				無料							
	年金講座【2回セット】	(会員)7,650 (非会員)10,650				(会員)7,700 (非会員)10,670		20(月)～27(月)					
	初級講座	労働基準法等基礎講座	(会員)3,660 (非会員)5,660		2(水)		(会員)3,740 (非会員)5,720						
		社会保険【健保・年金】基礎講座	(会員)4,045 (非会員)6,045		31(月)		(会員)4,125 (非会員)6,105						
	中級者向け実務講座	労働基準法等実務講座【2回セット】	(会員)8,200 (非会員)11,200				(会員)8,250 (非会員)11,220		9(木)～16(木)				
		労災保険実務講座【2回セット】	(会員)8,310 (非会員)11,310		11(火)～18(火)		(会員)8,360 (非会員)11,330						
		社会保険【健保・年金】実務講座【2回セット】	(会員)8,035 (非会員)11,035				(会員)8,085 (非会員)11,055	17(火)～24(火)					
女性関連セミナー	無料				無料					14(水)			
大会等	中央健康推進大会				15(金)								

※講習等の日程、内容及び受講費に関しましては、変更になる場合がございます。ご了承ください。(その他安全衛生・人事労務講習等は、一部【案】を含みます。)

※受講料、テキスト代は消費税を含んだ金額となっております。テキスト代は改訂により変更となる場合があります。

※会員とは、東基連本部・支部(中央・上野・王子・足立荒川・亀戸・江戸川・八王子・立川・青梅及び三鷹の各労働基準協会支部)会員をいいます。